

生涯学習 教える楽しさ、学ぶよろこび

上田自由塾 だよい

平成27年7月

第13号

平成26年度閉塾式 学びを振り返って

この講座に巡り合えた喜び 「藤澤周平に学ぶ講座」塾生 秋元良之さん

私は南佐久郡の南相木村という人口 1100 人の村から 2 時間かけて通っております。25 年度は「藤澤周平を共に楽しむ」26 年度は「藤澤周平に学ぶ」27 年度は「藤澤周平と江戸に生きる」を受講しますので、3年目を迎えます。私は 74 歳になろうとしていますが、なぜ遠くから通うのか、それは藤澤周平が好きだからです。作品中の自然描写にしても、あるいは日本人が持っていた美德、辛抱、忍耐、思いやり、慎み、恥じらいなど、人間を深く丸ごと見つけた描き方で、それと品格ある文章などが、とても気に入っています。何よりも受講が続けられたのは、講師の龍野先生の作品に対する造詣深い、丁寧な説明があり、日本語の豊かさを学ぶ時間もあり、熱心な受講生と一緒に学ぶことができるから。ですから雪の日も通えました。この講座を知ったのは、信濃毎日新聞の紙面でしたが、自由塾の講座の多さに驚きました。その中に藤澤周平講座を見つけたときは、長野県に移り住んで藤澤周平の講座に巡り合うとはと、その時の喜びを今でも覚えています。信濃毎日新聞の今年 1 月の記事には、今年度は講師 100 人が 204 講座を月 1、2 回開き、のべ 2600 人余りが受講したと書かれていました。上田市民の皆様をはじめ、御代田町、軽井沢、長野市からも受講されているそうです。この学びたい、知りたい、覚えたいという熱意と情熱、エネルギーについてはいつも学ばされているところです。藤澤周平に学ぶ受講生としては、毎月その作品を読んでくるというのは、それだけの努力も必要です。人気と存在感のある藤澤周平の作品をこの講座のおかげでほとんど読みました。作品に出てくる海坂藩は、藤澤周平の出身地鶴岡市のことです。海坂藩の城下町や、江戸東京の下町を歩きながら、美味しい物でも食べて作品を味わってみたい。そういうことが出来れば、なんて嬉しいことだろうと、今から楽しみにしています。最後になりましたが、龍野先生、講師の先生方、そして事務局の皆様、本当にお世話になり心から感謝しております。 * 秋元さんは 2 年間無遅刻、無欠席で受講されました。 *



平成27年度 開塾式に寄せて 自由塾での学びに思う

退職後の生活の充実 改めて勉強し直す 「古事記を読み解く講座」講師 甲田 圭吾さん

私は、3 月末に上田市立第一中学校校長職を最後に 37 年間の教員生活を定年退職いたしました。私は、国語や社会科を中心に教鞭をとってきました。また社家に生まれた関係で、上田市内のいくつかの神社の宮司でもあります。そのようなこともあり、我が国最古の書物であります古事記の日本神話に登場する神々の系譜や、それらが祭られている神社、また地元の神社についての講演を依頼されることが度々ございました。ところが、その後で“聞きたかったけど行けなかった”というお声をお寄せ頂きました。そんな折、ある方から“上田自由塾で講座を開いてほしい”とお願いされたり、勧められたりしました。そこで、自身のライフワークとして、改めて勉強し直すと共に、退職後の生活を充実させたいと思い、講師に応募させて頂きました。3 月 22 日に行われた上田自由塾の閉塾式におきまして、山口塾長の式辞の中で、市民主導のシステムであること、そしてこの講座で出会い、交流、楽しい時間の共有、生きがいの共有と実践などのお話を拝聴するにつけ、上田自由塾の運営、活動意義の高さを実感すると共に、この活動の一端なりとも貢献したいという思いが、さらに高まってまいりました。今後は講座の運営にあたりまして、私共講師全員上田自由塾の根本精神とその趣旨を遵守するとともに、受講生の皆様にとりまして、生きがいを高め、有意義な時間を提供できますように、誠心誠意努めることをお誓い申し上げ、講師代表の挨拶とさせていただきます。



講師 研修会

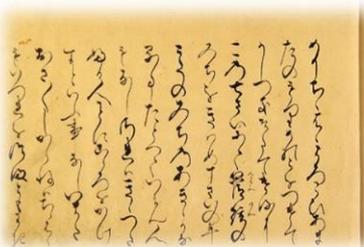
— 経験豊かな講師の皆様から —



渡辺道子講師（古典絵巻・絵本を読む講座）

開塾当初を経て塾生と共に・・・

上田自由塾が立ち上がったのは平成 17 年、発起人が数人おり、その中のお一人が山口塾長でいらっしゃいます。その発起人の方が、講師の募集をかけたとき、1 年目の講師は 19 名でした。講座 2 年目は講師も塾生も倍ほどになりました。ある時、知人と上田自由塾の話になったときに、どのような講座をしているか一覧を見せたところ、“たくさん講座があるけど、夜店の屋台のようですね”と言われました。“夜店の屋台”というのは“きちんとしたお店ではない”という意味合いでした。上田自由塾は、何にも無いところから“お店をやろう”と考えたわけです。他人の軒下をお借りして、お店を開くものと似ています。上田自由塾の発起人の方々は“お金はない、場所もない”“何にもないけど知恵はある”という方々が立ち上げました。何もないところから出発することこそ、誇りに思うことだと私は思いました。しかし 0 から立ち上がるものこそ尊いと思います。夜店の屋台大いに結構、やがては老舗になると思いました。それを果たすためには、一軒一軒の質を上げていくことだと思います。以前は講師の呼び出しが毎月あり大変でした。発起人の方々は熱く燃えていました。今までにない新しい生涯学習システムというものを立ち上げるという意欲と希望に満ちています。そこで私達講師達も、熱意のもとで“一緒にこの上田自由塾を作っていこう”という情熱を受け止めて、一緒にやっっていこうという気持ちになりました。上田自由塾の素晴らしいところは、講師を募集するということです。このことによって考えてもみなかったような講座が成立します。「知恵」をフル稼働させて、最初 300 名だった塾生は 11 年目に 3000 名となりました。「10 年あれば何か一つやりたいことが成せる」そんな思いを実感しているこの頃です。



山下美恵子講師（深雪アートフラワー講座）

塾生の花の観察視点が違ってきた・・・

「手の中から花を咲かせる」この言葉の通り、飯田深雪先生が、従来の造花とはまったく異なる芸術的な造花の願いを込めて、命名した「深雪アートフラワー」は、完全な手作りによる花です。深雪アートフラワーを続けて 30 年になります。花びら一枚一枚にカットした白い布に筆で染色をして、お花の形にします。ヨーロッパ調の色調と、触れれば散るような繊細さを表現することが特徴です。花の作り方や材料は日々変化していますので、今も東京のスタジオに通っております。花を作る過程、そして完成したときの感動や喜びを多くの方に知って頂きたいと思い、講師となりました。早いもので 10 年が経ちました。教材を選ぶ上で注意したことは、色々な種類の花や色、季節に合う花を選んでいきます。塾生さんには必ず 1 つは仕上げて持ち帰って頂いています。◆最後に私の講座の塾生さんからの声をまとめました。“身近な花を作ることによってその花をよく見るようになりました”“今まではお花を外側から見ていましたが、どのように咲いているか、よく観察するようになりました”このような声を塾生さんから頂き、とても嬉しかったです。これからも楽しい講座になるように心がけていきたいと思ひます。



菊地貴美子講師（お菓子・パン・料理講座）

講師の人柄や人生観が講座の持ち味に・・・

私が講師として 11 年目を迎えることができた一番の理由は開校当初、山口塾長が 10 年先の展望を具体的に示して下さったからです。そして家族の理解と協力、事務局の皆様を支えられ、さらに私の講座に賛同して下さった多くの塾生の皆様のお陰です。さて、自由塾は 1 年のサイクルで終了し、毎年受講生を募集という審判を経て、次年度につながっていきます。自分の講座が成立することを願いつつ“また先生の講座を継続したいです”と伝えて下さる塾生さんが、神様に見える時期でもあります。講師は実力以上のことを教えることは出来ません。だからこそ、常に勉強し、力を付けなければ人は付いてきてくれません。そして、その講師の人柄や人生観が講座の持ち味となり、色を添えていくのでしょう。一番大事なことは、楽しいひと時を共有できること、塾生さんが“今日も来てよかった。また次回が楽しみ”と思えること、そう思ってもらえることこそが、講師冥利に尽きると思ひます。最後に“らしくあれ、ぶることなかれ、自分らしさを大切に”この思いで、自分らしく自分を信じて、昨日より今日がさらにステキな 1 日にしていけたらと思ひます。



平成27年度「上田自由塾」事業計画

H27.5.17(日)

月	日(曜日)	事業内容	会場・その他
27 年 4	5日(日)	開塾式	上田中央公民館
	17日(金)	会計監査	事務局
	22日(水)	運営委員会①	事務局
	4/29(水)~5/6(水)	事務局休業	
5	17日(日)	総会(代議員会)	東急イン
	17日(日)	講師研修会	東急イン
	中旬	夏季講座講師募集	
6	初旬	運営委員会②	事務局
	7日(日)	幹事会	中央公民館(大会議室)
7	1日(水)	「自由塾だより」発行(第13号)	
	4日(土)	夏季講座受講生募集	
	7/ ()~8/ ()	夏季講座実施	各公共施設
8	初旬	公開講座講師募集	
	8日(土)~16日(日)	事務局休業	
9	21日(金)	公開講座受講生募集	
	下旬	運営委員会③	事務局
	下旬	冬季講座講師募集	事務局
10	1日(木)	「自由塾だより」発行(第14号)	
	初旬 ~ 11月中旬	公開講座実施	各公共施設
	中旬	展示会実行委員会①	上田中央公民館
	中旬	会計監査	事務局
	下旬	分野別講師会	上田中央公民館
11	上旬	運営委員会④	事務局
	中旬	成果発表実行委員会①	上田中央公民館
	中旬	冬季講座受講生募集	
	11/ ()~12/ ()	冬季講座実施	各公共施設
12	12/1(火)~28.1/4(月)	28年度講師募集	
	中旬	展示会実行委員会②	上田中央公民館
	12/26(土)~28.1/3(日)	事務局休業	
28 年 1	上旬	運営委員会⑤	事務局
	1月下旬~ ~2月上旬	ふれあい展示会 1回目 ふれあい展示会 2回目	「イオン」上田店2F通路 「イオン」上田店2F通路
	上旬	28年度応募講師説明会	上田中央公民館
2	上旬	成果発表実行委員会② *時間をずらして行なう	''
	2/15(月)~3/4(金)	28年度受講生募集	
3	6日(日)	成果発表	上田文化センター
	7日(月)	運営委員会⑥	事務局
	下旬	閉塾式	中央公民館(大会議室)
	下旬	28年度成立講師オリエンテーション	''

平成28年度 開塾式 : 4月3日(日) 上田文化センター

小山寿美子講師（女性のための美容ヨガ講座）

協力するって当たり前では・・・

女性のための美容ヨガ講座の他に“楽しく学べる着付け講座”もやっています。そちらは私が所属している学院の講師補助兼指導という形で入っています。私も含め、もともと講師経験のある方は、ご自身で生徒を募集し場所を探しています。自由塾は“私先生やります”と言ったら先生になれます。これを聞いたとき“すごいところだな”とビックリしました。それだけにベテラン先生、新人の先生、色々な先生方の意見を聞くという事が大切で、総会の中で皆なで大事なことは決めていくと、自由塾の講師としての自覚も深まる気がします。感謝をもって講師1人ずつ協力をする。先生を自分でやりたいと言ったからには、やはり協力をするということは当たり前だと思います。その上で講師一人ずつの意見も参考にしながら、いろんなことを協力し合いながら、さらに素敵な自由塾になるよう、塾生、講師の皆様とこれからも成長していけたらと願っています。



皆様の熱意に感謝して

【藤松則子運営委員長】

4人の講師の皆様には貴重なご意見、ご提案を頂きありがとうございました。

以前から、講師会より研修会を開催してほしいという要望が出されておりました。運営委員会では、講演会や講習会を検討しましたが、自由塾というのは講座内容が多岐にわたっており、講師の経験年数も幅広いので、1つのテーマを決めて、講演会等を行うのは非常に難しいということになりました。そこで、まず、今年度は経験豊かな講師の皆さんから、どのような目的意識を持って取り組んでいるのか、課題をどのように解決してきたのかということをお話して頂くことは経験年数の少ない先生方にとって非常に価値の高いお話ではないかと考え、このような研修会を設けました。

◆渡辺先生のお話の中で“屋台の夜店”と言われた言葉をマイナスに取るのではなく、0から始めるんだという思いに変えて“私のお店にするんだ”というところが素晴らしいと思いました。講座の案内の一覧表を見ることがとても楽しみです。こんな講座もあるんだと見るだけでも楽しいひと時を過ごせることができます。

◆山下先生は30年も学んでいらっしゃるという話を聞いて、その技量を私達は受け取って、学ぶことができる。先生方は1つのところに留まっているのではなく、常に新しいことを目指し、そこから塾生の私達に教えてくださる。非常にありがたいことだと思いました。

◆菊地先生から、講師が常に勉強し力量を高めることが大切ですが、合わせて講師の人柄や人生観が講座の持ち味となり受講生の感動を誘うのではと語られました。

◆小山先生からは、総会で決定すべきではないかというご意見を頂きました。もう一度見直しながら知恵を絞って考えていきたいと思っております。

今後この研修会の内容が豊かなものになっていくためには、皆様からもぜひ運営委員会にご意見、ご提案をして頂けると大変ありがたいのでよろしくお願い申し上げます。

◆6月7日に幹事会が開催されました◆

その中で特に塾生の皆様にも知って頂きたい自由塾の現状、見えてくる課題をお知らせしたいと思います。下記に掲載いたしましたものは、これからも講座を開講したいと願う講師、受講したいと願う受講生の皆様には、是非知っておいて頂きたいことが含まれております。お読みいただき、ご意見ご質問などございましたら、事務局にご連絡いただければと思います。

《幹事会：Q&A》

Q:開講して欲しい講座内容の検討

A:講師も公募制をとっておりますので、やって欲しい講座を募集することは出来ませんが12月の募集時に検討してみます。

Q:宣伝活動をもっとやったほうがいいのではないか。

A:刊行物を含めてご提案の通り盛んにやっていきます。

Q:パソコン講座でのインターネット使用について

A:働きかけておりますが、現在公共施設での設置は予定がないようです。マルチメディア情報センター、技術研修センターなど使用できる施設もあります。1年の講座内容の中に何回か講師が予定を立てて頂ければいいと思います。

Q:駐車場の件(狭い、少ない、有料、遠い・・・)

A:教育委員会に要請いたしました。現状でやっていただきたいとの返答でした。申し訳ありませんが公共交通機関などをお使いいただくか、相乗りでお願いしたいと思っております。

Q:受講料の一括納入について

A:複数講座を受講していると大変な負担になるという事ですが、原則一括納入とさせていただきます。詳しくは講師とご相談ください。

Q:講座日変更について

A:講師には計画書を出して頂くときに変更がないように確認はしておりますが、急用等で変更することがあると思っております。なるべく変更が無いよう講師には伝えておきます。

◆幹事の皆様には1年間ご苦勞して頂きますが、塾生も含め公民館などの事務室などにはご迷惑のかからない様配慮してください。電話、コピーなどは絶対に使用を依頼しないでください。印刷は自由塾事務局でお願いします。

= お知らせ =

皆様からの要望を受けて講座見学・体験を講師の皆様にお願ひしましたところ、材料や資料などが必要な講座もありますが、沢山の講師に賛同して頂き、下記の2通りの方法で見学・体験が可能です。

1. 年間を通して随時可能
2. 決まった月のみ可能

※ご希望がある方は事務局までお問い合わせください。講座によっては見学・体験が出来ない講座もあります。

平成27年度 上田自由塾役員名簿



報告

4月5日 第11回開塾式

5月17日 総会（代議員会）

- ・27年度事業報告と決算報告 承認
- ・27年度事業計画と予算案 承認
- ・27年度役員承認

5月17日 講師研修会

- ・各分野別講師4名の体験発表

6月7日 幹事会

- ・分野別幹事会
- ・幹事の活動の実際
- ・自由塾への提言

※幹事会のQ & Aを3頁に記載させていただいておりますのでご覧ください。

今後の行事予定

7/25~8/8日	夏季講座実施
10月~11月	公開講座開催
10月中旬	中間会計監査
10月下旬	分野別講師会
11月~12月	冬季講座実施
12/1~28年1/4	28年度講師募集
28年1月下旬	ふれあい展示会
2月初旬	ふれあい展示会
2月初旬	28年応募講師説明会
2/15~3/4	28年度受講生募集
3月6日（日）	成果発表
3月下旬	閉塾式 ・講師オリエンテーション

役職名		氏名	
塾長		山口 忠久	
副塾長		石川 美和子	
運営委員 会	講師会 代表	第1分野代表運営委員 花岡 民子	
		第2分野代表運営委員 小胎 紀子	
		第3分野代表運営委員 小田 雅舟	
		第4分野代表運営委員 小山 寿美子	
	幹事会 代表	幹事会代表運営委員 藤松 則子	
		幹事会代表運営委員 須賀 ふき子	
	塾長 推薦	運営委員 山崎 久生	
		運営委員 柳澤 喜美子	
	代議員	第1分野	清水 邦雄
			柴田 一昭
甲田 圭吾			
渡辺 規夫			
第2分野		五十嵐 知子	
		猪瀬 文子	
		有川 信子	
		原 悦子	
第3分野		古市 須美子	
		槇島 照美	
		内藤 文雄	
		坂口 恵美子	
第4分野		荒井 悦子	
		大木 奈保子	
		小出 義宗	
		永井 智子	
監事		長谷川 博智	
		古平 三枝子	
事務局		内海 真由美	
		前川 恵子	
		塚田 恵子	

【編集後記】本年度の講師研修は草創の頃からの講師にお願いをした。開塾当初ゼロからのスタート「意欲」と「希望」に燃えた熱き思いに触れ、そうだったなと思われた。先輩として、そして講師としての在り様を語っていただいた。今11年目に当たりどうだろう。講師公募という理念のもと、社会的な存在感を確立し、公的にも認知されてその地歩を築くことが出来たのではないだろうか。講師と共に塾生の皆様にも敬意と感謝を申し上げます。

生涯楽習 上田自由塾だより【第13号】

平成27年7月1日

編集/発行 生涯楽習 上田自由塾 広報委員会

〒386-0017 上田市踏入2丁目1番15号

池野第2ビル2F

TEL 0268-22-6840 Fax 0268-71-0384

Eメール uedajiyujuku@ivory.plala.or.jp